

狛江市交通安全計画素案に対するパブリックコメント及び市民説明会の実施結果について

1. パブリックコメントの実施結果

(1) パブリックコメント募集方法

- ①広報こまえへの掲載（平成28年7月15日号）
- ②狛江市ホームページ上での掲載
- ③道路交通課窓口での閲覧

(2) パブリックコメント提出方法

- ①道路交通課への書面による提出
- ②郵送による送付
- ③ファクシミリによる送信
- ④電子メールによる送信
- ⑤市ホームページ専用フォームによる送信

(3) 実施期間

平成28年7月15日（金）午前8時30分から8月15日（月）午後5時まで

(4) 提出できる者の範囲

- ①狛江市内に住所を有する者
- ②狛江市内に事務所又は事業所を有する者
- ③狛江市内に存する事務所又は事業所に勤務する者
- ④狛江市内に存する学校に在学する者

2. 市民説明会の開催結果

平成28年7月20日（水）午後7時から	参加者0名
平成28年7月24日（日）午前10時から	参加者6名

3. パブリックコメントの提出数

提出者数	2名
意見等件数	6件

パブリックコメント期間中に提出された意見

No.	意見内容（概要）	回答（案）
1	東日本大震災の影響か、以降、公共施設などの雨漏りのため、晴天時と違い人の動線が変わり対抗動線と衝突するケースが有る。漏水対処と動線誘導があると良いと感じる。	公共施設などの雨漏り等の修繕は、施設管理者で実施するものであり、直接、本計画とは関連しないものと考えます。 公共施設のうち市が所有する施設の整備については、公共施設整備計画に基づき、順次整備を進めていきます。
2	歩道の点字ブロックの黄色の塗装が雨天や降雪時に非常に滑りやすく危険と感じている。横断歩道直前で滑って車道に転がるケースを見る。是正が必要と感じる。	分野別施策1 2交通安全施設等の整備（1）歩道の整備で視覚障がい者用誘導ブロックの設置がありますが、市民の誰もが安全かつ快適に通行できることを目的としていることから、当然ながら改良等も含むものとしています。
3	慈恵医大付近で見受けられるが、特に高齢者の車道横断・信号無視の横断など、非常に危険を感じる。	慈恵医大付近に限りませんが、交通ルールが守られていない箇所が明らかな際には、その危険性を周知していくとともに、特に高齢者に対しては自身の身体能力の再認識などを含めて周知する内容として、重点施策2 高齢者・子どもの交通安全の確保に含まれる内容としております。
4	狛江市役所前交差点付近の車道の轍がかなり深く対応が必要と感じる。	市役所周辺の市道3号線及び29号線上で路面状況が悪い箇所については、道路修繕計画に基づき、順次整備を進めていきます。
5	道路標示・標識の見やすい環境を整備する。樹木により見えない場所の早期対応や、施設表示・道路名表示など、法令条例等に抵触しない範囲で、より見やすくする工夫がほしいと感じる。	標識等の表示物については、分野別施策1、2交通安全施設等の整備（5）道路標識の整備、3良好な道路環境の整備（2）信号機・標識の改良として見やすい標識等の設置の要請、植栽の管理については、分野別施策1、3良好な道路環境の整備（3）道路の緑化推進として適正な管理として記載している内容となります。

No.	意見内容 (概要)	回答 (案)
6	違法駐輪の整備が必要と感じる。	違法駐輪に対しては、分野別施策3-2 放置自転車防止の対策に含まれる内容としており、道路の通行者の安全確保の視点からも、関係者等への働きかけを行いながら違法な駐輪を減らしていきます。